

全豊田 山行報告書			報告者	鈴木美	参加メンバー	CL 鈴木芳 SL 館谷、森下、大矢朋、根芝(OB)、鈴木美(記)
			報告日	12/14		
山域	北アルプス	山行日	12/9(土)~12/10(日)			
山名	西穂高岳					
山行目的	雪上訓練		コースタイム(天候:天気図記号)			

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集会担当者

ルート図(地図を見て正確に)



25万分の1地図

1日目 快晴:○
4:30 本社駐車場
8:45 新穂高ロープウェイ
9:30 西穂高口駅
11:15 西穂山荘
13:15 西穂丸山
15:20 西穂山荘

2日目 快晴:○
7:00 西穂山荘
7:15 西穂丸山
8:00 西穂独標
9:45 西穂山荘
11:30 西穂高口駅
12:10 新穂高ロープウェイ
13:00 ひらゆの森
15:30 ひるがのSA
18:30 本社駐車場

〈山行報告〉

<1日目>新穂高ロープウェイで西穂高口駅に向かい各社集合。今年は約20名ほど参加した。軽く自己紹介をした後、各社分かれて西穂山荘へ向かう。天気は快晴、風もほとんどなく暖かでもとても良い気候だった。西穂山荘に到着し、テント設営。荷物をデポし雪上訓練開始。丸山へ向かう途中でトラバースしアイゼンを装着。ラッセル直登:足がズボっと埋まらないように膝で固めてからじんわりと登る。と、教えてもらったが鈴木みはなかなかうまくできず・・・他メンバーは上手に登って行った(すごい!) 滑落停止:丸山へ到着した後、周辺で滑落停止の訓練を実施。鈴木よさんや館谷さんがお手本を見せてくれた後、実践。ピッケルを胸のあたりで持ち体を回転させてピッケルを刺して止まる。何度か滑落停止訓練を実施した後テン場への下山開始。ビーコン:1つのビーコンを雪に埋めて探した。ビーコンは水平に持ち、矢印の指し示すほうへ向かう。ある程度場所が定まったらプローブを刺して確認し、ショベルで掘り出した。スタンディングアックスビレイ:ロープを掛けたピッケルを埋めて足で踏みつけ、ロープを肩がらみでフォローの人を確保。訓練を終えてテントに戻り、食担森下さん特製のニラたつぷりの鍋とメのチーズリゾットを美味しくいただき、9時頃就寝。
<2日目>5時半起床し、朝食も鍋とチーズリゾットを食べた後7時に出発。今度は独標を目指す。ベテラン勢にサポートいただきながら全員が独標に登頂することができた。嬉しい...!!この日も天気は快晴、風もほとんどなく暖かだったためゆっくりと記念撮影タイムを楽しむことができた。山荘まで下山し、テント撤収。大矢さんが持参した雪アヒルちゃん製造機でアヒルを量産して遊んだり一部のメンバーが西穂山荘名物のラーメンを食べたりのんびりした後、他社とは解散し、下山開始。西穂高口駅周辺は多くの外国人観光客であふれていた。夏山山行とはあまりにも違い、なかなかうまくできないこともあったが今後の雪山山行で今回の訓練経験を活かし上達していきたい。

確認
(リーダー)
鈴
23/12/12
木よ

〈リーダー所見〉

天候に恵まれ、眺望も最高な山行でした。もう少し雪が多ければ、雪洞を掘ったり、雪崩時の埋没体験等訓練ができれば良かったが、基本的なアイゼン、ピッケルワークは、それなりにできたと思います。今後も多くの雪山にチャレンジして経験を積んで欲しい。女性の雪山参加が多くなってきてデンソー山岳部も盛り上がり上がってきたと感じた。

作成
(報告者)
鈴木
23/12/12
(美)



直登



滑落停止



スタンディングアックスビレイ



全員独標登頂！わ～い



5匹のBaby雷鳥？